

【 O-60神奈川リーグ 運営細則 】

目的： 本神奈川リーグへ参加チームの選手及びスタッフの命を守り安全なプレー環境を整えるために月日及びキックオフ時間に限らず「JFA熱中症対策ガイドライン」に基づき「WBGT値」による判断で、試合運営を実施します。

(1) 第1試合前30分にWBGT計にて計測実施する。

- 1-1 WBGT値：31℃以上の場合、
 - ・ 試合を中止及び延期再試合とする。
- 1-2 WBGT値：28℃以上31℃未満の場合、
 - ・ 3分間のクーリングブレイクを実施する。
なお、クーリングブレイク時間は、試合時間内とする。
- 1-3 WBGT値：25℃以上28℃未満の場合、
 - ・ 飲水タイムを実施する。
なお、飲水タイム時間は、試合時間内とする。

(2) ハーフタイムにWBGT計にて計測実施する。

- 2-1 WBGT値：31℃以上の場合、
 - ・ 前半終了をもって試合成立とし、前半のスコアを試合結果とする。
- 2-2 WBGT値：28℃以上31℃未満の場合、
 - ・ 3分間のクーリングブレイクを実施する。
なお、クーリングブレイク時間は、試合時間内とする。
- 2-3 WBGT値：25℃以上28℃未満の場合、
 - ・ 飲水タイムを実施する。
なお、飲水タイム時間は、試合時間内とする。

(3) その他

- 3-1 第2試合以降の試合前30分にWBGT計にて計測実施は、前試合のハーフタイム計測値とする。
- 3-2 クーリングブレイクとは、
全フィールド選手が自ベンチに戻って、休息を取ること。
なお、主審がホイッスルを吹いてから試合開催までの「3分間」とします。
- 3-3 延期再試合の場合は、
運営責任者が再度試合日程日を設定し、当該チームへ連絡をする。
- 3-4 延期再試合実施不可能の場合は、
シニア部会にて当該ブロックチーム及び当該チームの成績等を協議し、当該ブロックチームへ連絡し、了承を得る。